



73

株主の皆様へ
第73期 中間事業報告

2018年12月1日 → 2019年5月31日



大阪有機化学工業株式会社
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<https://www.ooc.co.jp/> 証券コード 4187



代表取締役社長 上林 泰二

CONTENTS

- 01 株主の皆様へ
- 03 トピックス
- 05 売上高の構成(連結)
- 06 事業フィールド
- 07-08 中間連結財務諸表
中間連結貸借対照表
中間連結損益計算書
中間連結キャッシュフロー計算書
業績の推移
- 09 会社概要
- 10 株式の状況
- 11 株主メモ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご指導を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

当社第73期上期(2018年12月1日から2019年5月31日まで)の決算を行いましたので事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、輸出や生産の弱さが続いており、企業収益の改善には足踏みがみられております。また、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、金融資本市場の変動の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下で当社グループは、2015年11月期よりスタートしました10ヶ年の長期経営計画「NextStage10」の目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。化成品事業におきましては、選択と集中による製品の更新代謝を図り、優位性のある製品の拡販に努めるとともに、グローバルに市場が拡大するUVインクジェットプリンター向けに特殊インク用原料の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、次世代半導体材料開発の強化による

トップシェアの確保及び新規ディスプレイ材料の拡販に努めてまいりました。機能化学品事業におきましては、機能性ポリマーの開発を促進するとともに、化粧品原料や特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は141億9千2百万円(前年同四半期比1.7%増)、営業利益は17億6千4百万円(前年同四半期比4.3%減)、経常利益は18億1千2百万円(前年同四半期比7.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億3千4百万円(前年同四半期比1.8%増)となりました。

配当金につきましては、長期的な観点に立ち財務体質と経営基盤の強化を図るとともに株主の皆様への利益還元を充実させることを経営の重要政策と位置付け、会社の業績や今後の事業計画に備えた内部留保の充実等を勘案してバランスをとりつつ、配当性向30%を重要な指標のひとつとしており、2019年11月期におきましては、当初の予定通り中間配当を1株あたり18円とさせていただきます。また、期末配当につきましても1株あたり18円(年間36円)を予定しております。

当期の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善が続かなかで、引き続き国内景気は緩やかな回復

に向かうと見込まれます。しかしながら、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動など、わが国の景気が下押しされるリスクもあり、先行きの不透明な状況が続くと予想されます。

このような情勢の下、当社及び子会社といたしましては、製品の徹底した品質管理と安全性の確保を第一に、販売の強化と生産コスト及び経費の削減を行い、高度な研究開発力を更に強化し、新規製品開発に取り組んでいくとともに、全社での製品生産体制の合理化と業績の向上を目指し、一層の財務内容の健全化を進める所存であります。

現時点での通期の連結業績見通しは、売上高308億2千万円、営業利益36億7千万円、経常利益38億8千万円、親会社株主に帰属する当期純利益26億8千万円を予定しております。

株主の皆様におかれましても、なにとぞ一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年8月

代表取締役社長 上林 泰二

展示会への出展

～化粧品用ポリマーを国内外に広くアピール～

当社が開発・製造・販売しているいろいろな材料を、より多くのお客様に紹介するため、展示会への出展を積極的に行っています。今回は、2019年5月に、パシフィコ横浜で開催された「第9回化粧品産業技術展」へ、当社の化粧品用ポリマーを出展いたしましたので、その様子をご紹介します。

第9回 化粧品産業技術展

NEXT STEP FOR COSMETIC INGREDIENTS & TECHNOLOGY
CITE JAPAN 2019



会 期：2019年5月15日～17日
場 所：パシフィコ横浜
出展社数：約320社
来場者数：約40,000人(主催者発表延べ人数)

会期中は多くのお客様にお越しいただきました。海外からのお客様も多く、日本の化粧品材料への関心の高さをうかがい知ることができました。国内外の研究者の方々とは新たなつながりを持つことができ、有意義な展示会となりました。今回のような展示会をきっかけに、今後さらなる拡販に努めて参ります。

出展品目 化粧品原料用ポリマー

当社製品の特長

高い品質
高度な脱臭技術
豊富な使用実績

使用実績

ヘアスプレー/ヘアムース
ヘアジェル/ヘアワックス
シャンプー/リンス

IR情報メール配信サービスのお知らせ

決算発表やニュースリリースなどの情報をメールで配信するサービスを実施しております。
当社ホームページ<https://www.ooc.co.jp/>からご登録できますので、よろしくお願いいたします。

個人投資家向け会社説明会開催

～大阪会場・東京会場にて年2回ずつ開催しています～

当社では、個人投資家の皆さまを対象とする会社説明会を半期ごとに開催しております。公益社団法人 日本証券アナリスト協会が主催する「個人投資家向けIRセミナー」という会で、今年には以下の日程で開催しました。

<東京会場> 2019年2月8日(金)、2019年7月22日(月)
於:日経茅場町カンファレンスルーム
(東京都中央区日本橋茅場町2-6-1)
<大阪会場> 2019年2月13日(水)、2019年7月12日(金)
於:大阪銀行協会
(大阪市中央区谷町3-3-5)

本年2月の説明会には東京・大阪あわせて約270名、また7月の説明会には約260名の方々にご出席いただきました。

説明会では、社長の上林が当社の事業内容や業績などについてご説明致しました。東京会場・大阪会場ともに、ご出席された皆様には熱心に耳を傾けていただき、多くの励ましや参考になるご意見を頂戴しました。

説明会の場で記入していただいたアンケートを参考にして、資料の内容やレイアウトも変更し、当社の内容をより分かりやすくご説明できる様に努めてまいります。

これからも定期的で開催していきますので、株主の皆さまにも、機会がございましたら是非ご参加くださいます様、よろしくお願い致します。



東京会場の様子

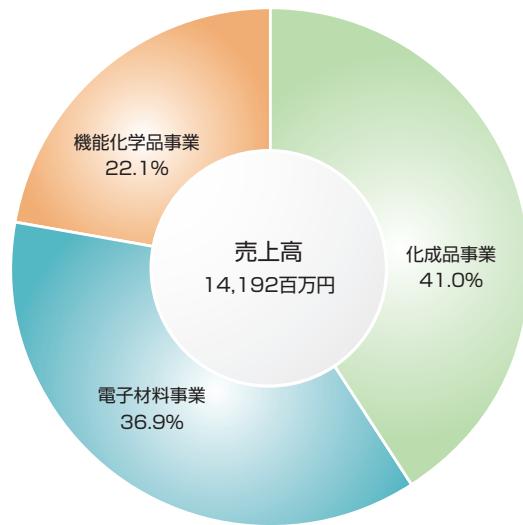


大阪会場の様子

株主アンケートへのご協力のお願い

株主の皆様のご意見・ご要望を今後の経営やIR活動の参考にさせていただくため、本「第73期 中間事業報告」にアンケートはがきを同封しております。お手数ですが、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

連結



連結経営成績 *セグメント間取引を含まない

化成品事業 主要製品: 塗料 ● 粘接着剤 ● インキ用樹脂原料

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車塗料用や光学材料向け粘着剤用の販売が堅調に推移し、売上高は増加いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が低調に推移し、売上高は減少いたしました。また、製造コストの減少により、セグメント利益は大幅に増加いたしました。この結果、売上高は58億1千7百万円（前年同四半期比1.5%増）、セグメント利益は3億9千4百万円（前年同四半期比23.8%増）となりました。

電子材料事業 主要製品: 表示材料関連 ● 半導体材料

電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、需要が好調に推移し、売上高は増加いたしました。表示材料グループは、液晶ディスプレイ市場の低迷により、売上高は減少いたしました。また、表示材料グループの売上高の減少及び販管費の増加によりセグメント利益は減少いたしました。この結果、売上高は52億3千3百万円（前年同四半期比8.0%増）、セグメント利益は10億1千9百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

機能化学品事業 主要製品: 化粧品基材 ● 特殊溶剤、その他

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が低調に推移し、売上高は減少いたしました。機能材料グループは、売上高は減少いたしました。また、利益率の高い製品比率の減少によりセグメント利益は大幅に減少いたしました。この結果、売上高は31億4千万円（前年同四半期比6.9%減）、セグメント利益は3億5千7百万円（前年同四半期比19.9%減）となりました。



自動車塗料



インキ・粘接着剤



液晶テレビ



半導体



ヘアスタイリング剤

化成品事業

塗料用原料
インキ原料
粘接着剤原料

機能化学品事業

化粧品基材
特殊溶剤
その他

電子材料事業

表示材料関連
半導体材料



中間連結貸借対照表

科目	当中間期 2019.5.31	前中間期 2018.5.31	前期 2018.11.30
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金	6,900	6,844	6,477
受取手形及び売掛金	7,086	7,199	7,667
電子記録債権	481	357	427
有価証券	200	99	299
製品	3,158	3,331	3,099
仕掛品	1,748	1,467	1,441
原材料及び貯蔵品	1,629	966	1,260
その他	184	101	58
貸倒引当金	△ 10	△ 10	△ 12
流動資産合計	21,379	20,357	20,719
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物	6,542	5,671	5,822
機械装置及び運搬具	4,148	2,724	2,977
土地	2,225	2,217	2,226
建設仮勘定	618	748	1,521
その他	487	310	387
有形固定資産合計	14,022	11,672	12,934
無形固定資産			
のれん	-	145	66
その他	22	21	27
無形固定資産合計	22	166	93
投資その他の資産			
投資有価証券	5,151	6,561	6,150
退職給付に係る資産	180	239	172
繰延税金資産	14	9	14
その他	235	162	164
貸倒引当金	-	△ 35	△ 35
投資その他の資産合計	5,581	6,938	6,467
固定資産合計	19,626	18,777	19,495
資産合計	41,006	39,134	40,214

(単位:百万円)

科目	当中間期 2019.5.31	前中間期 2018.5.31	前期 2018.11.30
(負債の部)			
流動負債			
支払手形及び買掛金	3,787	3,597	3,812
1年内返済予定の長期借入金	672	545	535
未払金	2,362	1,699	2,219
未払法人税等	572	622	690
役員賞与引当金	29	29	78
その他	641	642	412
流動負債合計	8,066	7,137	7,748
固定負債			
長期借入金	1,358	1,085	823
繰越税金負債	412	753	666
その他	234	314	312
固定負債合計	2,005	2,153	1,803
負債合計	10,071	9,291	9,552
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	3,600	3,600	3,600
資本剰余金	3,508	3,508	3,508
利益剰余金	22,449	20,547	21,538
自己株式	△ 441	△ 449	△ 449
株主資本合計	29,117	27,207	28,198
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	1,748	2,563	2,421
為替換算調整勘定	△ 17	△ 0	△ 9
退職給付に係る調整累計額	△ 196	△ 171	△ 210
その他の包括利益累計額合計	1,534	2,391	2,202
非支配株主持分	282	244	261
純資産合計	30,934	29,843	30,662
負債純資産合計	41,006	39,134	40,214

中間連結損益計算書

科目	当中間期 2018.12.1より 2019.5.31まで	前中間期 2017.12.1より 2018.5.31まで	前期 2017.12.1より 2018.11.30まで
売上高	14,192	13,948	29,257
売上原価	10,455	10,091	21,494
売上総利益	3,736	3,857	7,763
販売費及び一般管理費	1,972	2,013	4,103
営業利益	1,764	1,843	3,660
営業外収益	95	148	303
営業外費用	46	23	28
経常利益	1,812	1,968	3,935
特別利益	89	364	368
特別損失	18	389	434
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,883	1,942	3,868
法人税等合計	526	612	1,152
四半期(当期)純利益	1,357	1,330	2,715
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	22	20	38
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,334	1,310	2,677

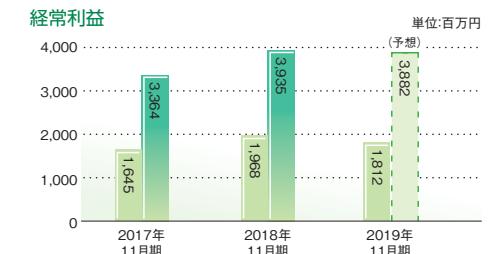
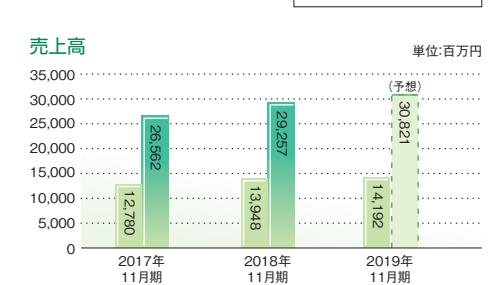
(単位:百万円)

中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当中間期 2018.12.1より 2019.5.31まで	前中間期 2017.12.1より 2018.5.31まで	前期 2017.12.1より 2018.11.30まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,659	1,556	3,479
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,450	△111	△1,737
財務活動によるキャッシュ・フロー	242	△1,074	△1,738
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 28	△ 6	△ 7
現金及び現金同等物の増減額(減少は△)	423	364	△ 3
現金及び現金同等物の期首残高	5,177	5,180	5,180
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,600	5,544	5,177

(単位:百万円)

業績の推移



● 会社概要 (2019年5月31日現在)

商号	大阪有機化学工業株式会社
設立	1946年12月21日
資本金	3,600,295,546円
発行済株式総数	22,410,038株
株主数	3,815名
従業員数	384名
主な事業内容	各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売



本社 東京オフィス

● 本社及び事業所

本社	大阪市中央区安土町1丁目7番20号 TEL.06(6264)5071
東京オフィス	東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号 TEL.03(6202)7051
金沢工場	石川県白山市松本町1600-1 TEL.076(276)6261
酒田工場	山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23 TEL.0234(71)5721
大阪事業所	大阪府柏原市片山町18番8号 TEL.072(978)6261
八千代事業所	千葉県八千代市大和田新田601番地 TEL.047(459)1271



● 子会社

日本		〈中国〉	
会社名	神港有機化学工業株式会社	会社名	光碩(上海)化工貿易有限公司
住所	神戸市東灘区住吉浜町18番地の26	住所	上海市長寧区延安西路2299号2801室
資本金	55,000千円	資本金	210,000千円
従業員数	40名	従業員数	5名
事業内容	酢酸エステル等の製造販売	事業内容	有機化学薬品関連商材の貿易・販売等

● 役員 (2019年5月31日現在)

取締役および監査役	
代表取締役社長	上林 泰二 (注)1
専務取締役	林 優司
常務取締役	安藤 昌幸
取締役	本田 宗一
取締役	小笠原 元見 (注)2
社外取締役	安原 徹
社外取締役	濱中 孝之
常勤監査役	永柳 宗美
社外監査役	檜山 洋子
社外監査役	吉田 恭子

(注) 1.上林泰二は、神港有機化学工業株式会社取締役を兼務しております。
2.小笠原元見は、光碩(上海)化工貿易有限公司董事長を兼務しております。

● 執行役員

*執行役員	生産本部長	林 優司
*執行役員	経営企画本部長 兼技術本部・事業開発室管掌	安藤 昌幸
*執行役員	管理本部長	本田 宗一
*執行役員	事業本部長 兼関係会社担当	小笠原 元見
執行役員	事業開発室長	鎮目 清明
執行役員	技術本部長 兼大阪研究所長	北川 大佳夫
執行役員	生産本部 副本部長 兼金沢工場長	榮村 茂二
執行役員	生産本部 酒田工場長	森 吉弘

(注)*を付した執行役員は、取締役を兼務しております。

● 会計監査人 (2019年5月31日現在)

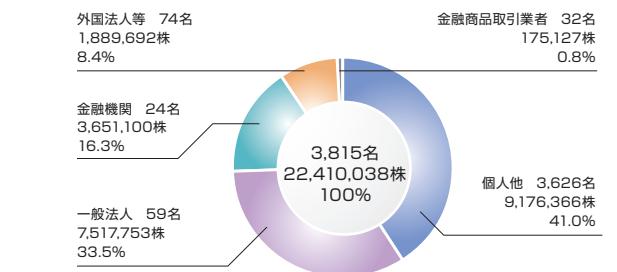
会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

● 株式の状況 (2019年5月31日現在)

発行済株式総数	22,410,038株	
議決権総数	221,415個	
株主数	3,815名	
大株主		
株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,633千株	7.4%
WesternRedCedar株式会社	1,080	4.9%
三菱ケミカル株式会社	986	4.5%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	703	3.2%
JSR株式会社	700	3.2%
鎮目泰昌	686	3.1%
安川義孝	671	3.0%
大阪有機化学従業員持株会	645	2.9%
株式会社日本触媒	596	2.7%
東亜合成株式会社	521	2.4%

※出資比率は、発行済株式の総数から自己株式(262,111株)を控除して算出しております。

● 株式構成



株主メモ

● 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	
定時株主総会関係	毎年11月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年5月31日
公告の方法	電子公告 https://www.ooc.co.jp/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 電話 0120-094-7777 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
単元株式数	100株 (ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株式事務手続き

特別口座に口座をお持ちの株主様	各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関
特別口座から一般口座への振替請求	および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部へお問合せください。
単元未満株式の買取(買増)請求	
住所・氏名等のご変更	
特別口座の残高照会	
配当金の受領方法の指定	
郵便物等の発送と返戻に関するご照会	
支払期間経過後の配当金に関するご照会	
株式事務に関する一般的なお問合せ	
証券会社等に口座をお持ちの株主様のお手続き	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。



ホームページアドレス <https://www.ooc.co.jp/>